スタートの形

# (22) リヴァース・トップ

*Reverse Top*

●スタートの形:【ダンス・ホールド】
●終わりの形:【ダンス・ホールド】

| ステップ | カウント | 説　　明 |
|---|---|---|
| | | ～ スリー・アレマーナズが終わり【ダンス・ホールド】になった所で、オープニング・アウト・ムーヴメント(＊下の写真)を踊ります。3歩目で男性は左足を右足前にクロス(＊右頁の写真)。この左足が回転の軸となります。女性は3歩目で男性の正面に戻ります ～ |
| 1 | 2 | ♣左足でスウィヴルしながら右足を横少し前にステップ。<br>♥左足を右足後ろにクロス。ナチュラル・トップでは前に掛けましたが、リヴァース・トップでは最後まで後ろに掛けます。顔は左を向いておきましょう。 |
| 2 | 3 | ♣左足、右足前にクロス。<br>♥右足、左回転が入るため後ろにステップする感覚です。 |
| 3 | 4.1 | ♣左足でスウィヴルしながら右足を横少し前にステップ。<br>♥左足、右足後ろにクロス。 |
| 4～9 | 省略 | ♣♥2～3歩を同じ要領で3回繰り返します。男性は最終歩で足を閉じ、女性は左足が右足後ろにクロスして終わります。 |
| | | ～ 初めは回転量を減らして練習しましょう。このアマルガメーションではここからファンに入ります ～ |

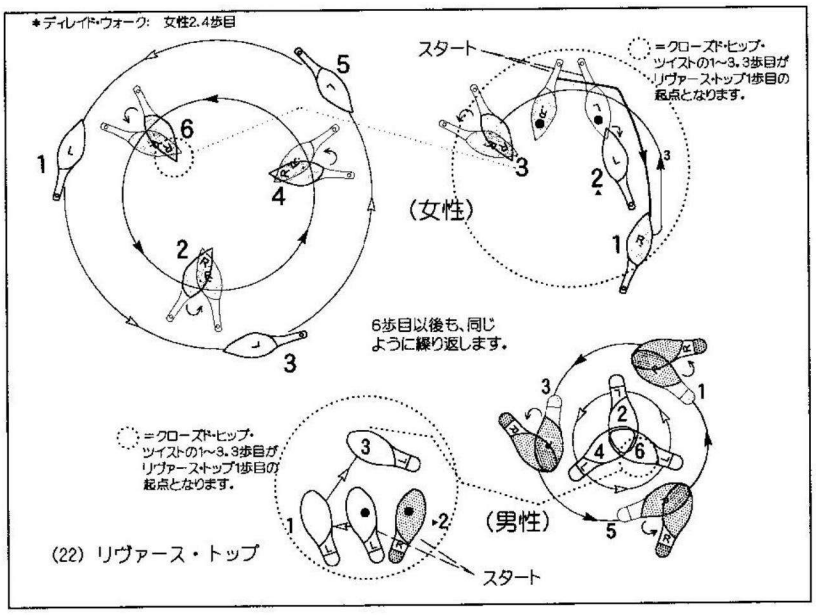
オープニング・アウト・ムーヴメントの3歩

↑　　→
ステップ1　カウント2

↓　　←
ステップ2　カウント3

ステップ3　カウント4.1
男性が足を揃えた形

ナチュラル・トップを習えば、リヴァース・トップとなりそうなものなのですが、手ごわいためか、敬遠され気味です。でも、アマルガメーションへ3〉まできた人は、やるしかありませんね。覚悟を決めて勉強しちゃいましょう。きっと「あの時は難しいと思ったのに…」と思える日がすぐにやってくるはずです。




＊手元にあるISTDの参考書は男性右足（本書２歩目）からスタートする全9歩をリヴァース・トップとしていますが、IDTAの参考書では、男性が左足クロスする所からの全6歩（本書２〜７歩目）をリヴァース・トップとしています。

リヴァース・トップに入る時のオープニング・アウト・ムーヴメントの３歩目です

ステップ1　カウント2

ステップ2　カウント3